

学校再開です！【R4年2月】

新型コロナウイルス感染症拡大のため、1月21日から31日まで大田市内の小中学校は一斉に臨時休業となりました。



休業明けの2月1日、鳥井小学校に元気いっぱい子どもたちが登校してきました。校舎内に子どもたちの元気な声が響き、教室では着替えを済ませると早速朝学習に向かう子どもたちの姿がありました。学校の、日常の何気ない一コマですが、コロナ禍で改めて気づかされた大切な時間のように思います。

学校は再開しましたが、依然として感染症の拡大は続いています。再び、休業ということにならぬよう学校でも、手洗い、手指消

毒、マスクの着用、教室の換気、黙食などの予防策を徹底して教育活動を進めています。

保護者の皆さま、地域の皆様には休業中、いろいろな面でご支援、ご協力いただきありがとうございました。令和3年度もあと1か月余り、みんな元気に卒業、そして進級できるよう願うばかりです。



「福は内、鬼は外。」

2月3日は節分。鳥井小学校恒例のサブライズ豆まきが行われました。鬼に扮した6年生が、「勉強してない子はいないか？」「話を聞かない子はいないか？」と各教室を回りました。1年生教室では、突然の鬼の襲来にびっくりした様子でしたが、教室の隅っこに隠れたり、泣いたりすることなく、果敢に鬼に向かって豆を投げつけていました。鬼に扮した6年生が帰るときは、1年生が「また来てね。」と。驚きながらも和気あいあい楽しい豆まきの一場面でした。さあどんな鬼を退治したのでしょうか？子どもたちそれぞれの心の中の鬼が退治されたことと思います。



「新型コロナウイルスも外！」誰もが今一番追い出したい鬼です。

